

東北大学以文寮入寮生募集要項

下記により平成24年度入寮募集を行います。

記

1 概要 (居室の間取りについては裏面参照)

住 所	入寮対象学生	定 員	居 室 数	寄 宿 料
〒982-0832 仙台市太白区八木山緑町 16番3号 TEL 022-229-5392	学部(1～6年次) の男子学生	96名	個 室：50室 2人用：23室 (新入寮生は2人部 屋となります。)	月額 4,300円 (その他に光熱水料等の 経費がかかります。)

2 募集人員：20名程度

3 応募資格：自宅からの通学が困難な学部1年次の者(外国人留学生の方は入寮できません。)

4 入寮応募手続

入寮希望者は、下記の書類を2月28日(火)《必着》までに学生支援課生活支援係に提出してください。(封筒の表面に「以文寮入寮願」と朱書きし、裏面に応募者の住所・氏名・受験番号を明記してください。)

(1) **入寮願**

(2) **保証書**

(3) **入寮希望調書**(別紙「入寮希望調書記入要領」及び「調書の書き方(記入例)」参照)

(4) **同一家計内の家族の所得を証明する書類**(別紙「入寮手続き諸様式一覧」及び「添付書類」参照)

(5) **長型3号封筒**(選考結果通知用)に350円分の切手を貼り、表面に応募者の住所・氏名を明記してください。

5 入寮選考基準等

(1) 入寮選考は、日本学生支援機構の家計判定方法に準じ、家計支持者の収入を基準として行います。

(2) 応募書類に不備がある場合は、直接本人、家族又は保証人に問い合わせることがあります。

なお、書類不備の場合は、選考の対象外となりますのでご注意ください。

6 選考結果発表(予定)

3月9日(金)に選考結果通知を郵便で発送するとともに、本学ホームページ「学寮」に結果を掲載します。なお、一般入試(後期日程)受験者については3月22日(木)に発表を行います。

7 **併願**：他学寮及びユニバーシティ・ハウス三条との併願はできません。ただし、以文寮入寮が不許可とされた者については、明善寮への入寮者数が募集定員に満たない場合に限り、明善寮入寮を許可することがありますので、希望する者は備考欄にその旨記入してください。

8 入寮手続等

(1) 入寮手続等については、選考結果を通知する際、入寮手続関係書類を同封しますので、送付された書類に基づき、行ってください。入寮日は、4月1日(日)から4月3日(火)までの予定です。

(2) 手続に不備があった場合は、入寮を取り消すことがあります。

9 個人情報の取扱い

本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。提出書類に記載された個人情報は、入寮選考、寄宿料徴収等の業務等に使用します。

学寮に関する応募書類提出(問い合わせ)先

○東北大学教育・学生支援部学生支援課生活支援係(管理棟1階④窓口)

〒980-8576 仙台市青葉区川内41番地 Tel: 022-795-3943, 3944 Fax: 022-795-7771

○東北大学「学寮」ホームページ

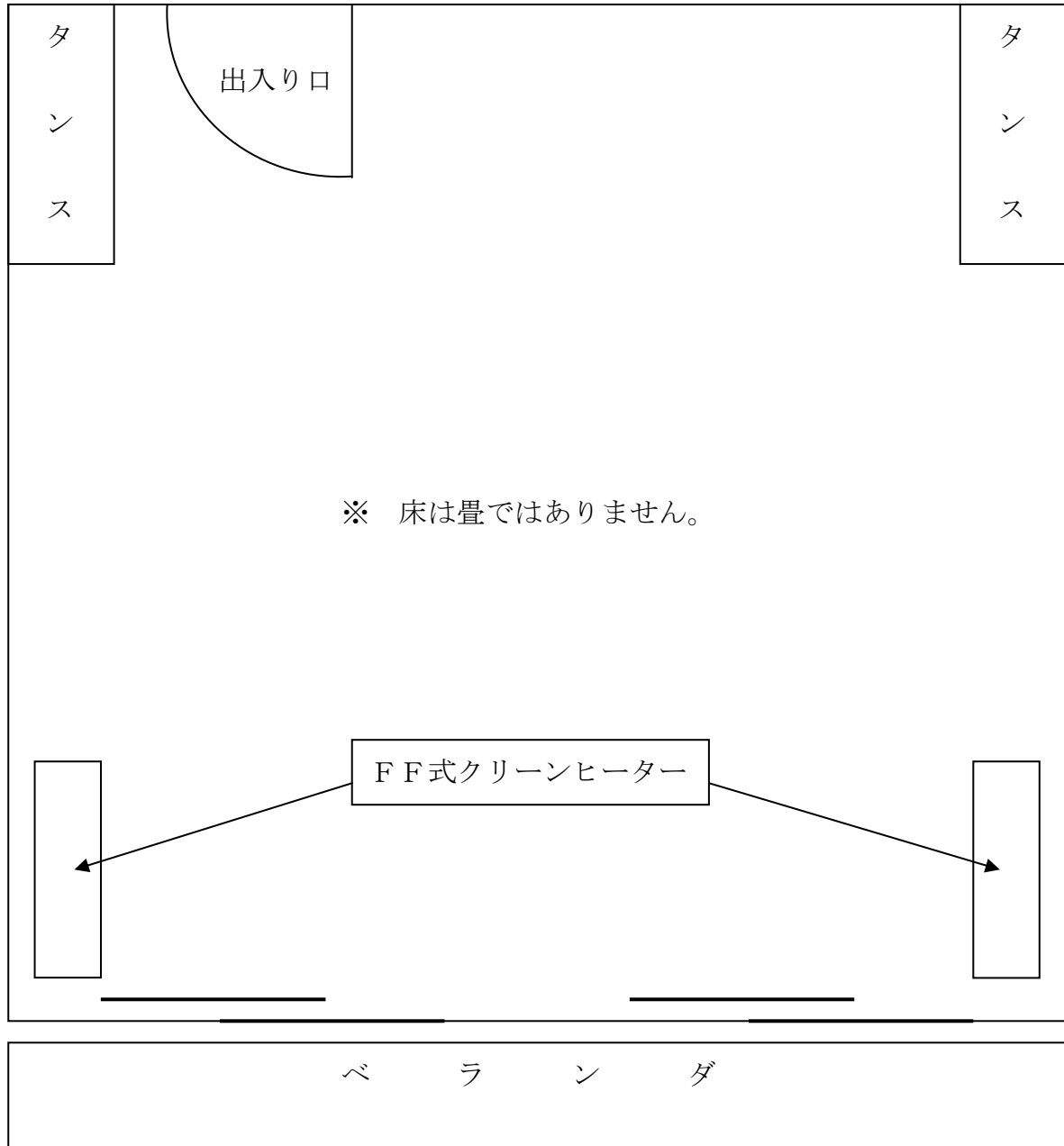
東北大学トップページ(<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/>)から「教育・学生支援」→「学生生活」→「学寮(応急学生寄宿舎)」の順にリンクをたどってください。

※ 寮の詳細について、直接寮生に問い合わせたい場合は、寮に電話(022-229-5392)してください。

【 裏面に居室レイアウト図 】

居室レイアウト

居室の広さは約 11.5 畳（2 人部屋）です。



- ※1 居室に、キッチン、風呂（シャワー）、トイレ、洗濯機は設置されておられません。すべて共用となります。
- 2 寮内に食堂はありませんが、共用の自炊設備（補食室）があります。
補食室の設備：冷蔵庫、ガスコンロ、電子レンジ、湯沸かし器

入寮手続き諸様式一覧

○ 提出書類

提出された書類に不備がある場合は、選考から除外します。

- 1 入寮願(様式1)
- 2 保証書(様式2)
- 3 入寮希望調書(様式3)
- 4 同一家計内の家族の所得を証明する書類 (「添付書類(証明書)一覧」参照)
- 5 長型3号封筒(選考結果通知用)

※ 350円分の切手を貼り、表面に応募者の住所・氏名を明記すること。

○ 添付書類(証明書)一覧

必要書類 対象者	必須		交付通知書の写 年金(恩給)源泉徴収票又は	雇用保険受給資格者証(全頁)の写	退職(離職)証明書(様式4)	市区町村発行の所得証明書の写	生活状況申立書(様式5)	(添付)最新3か月の給料明細書の写 [収入見込証明書(様式6)]	市区町村発行の障害者手帳の写	長期療養に係る診断書	支出金額内訳書の写(添付) [すべての領収書の写添付] 長期療養者に係る	主たる家計支持者が別居のため 特別に支出している 金額内訳書(様式8)	(同月の給料明細書の写添付) 最新の1か月分の領収書の写及び	市(被災金額のわかるもの) 区町村発行の被災証明書
	源泉徴収票の写	確定申告書の写												
給与所得者	◎													
給与所得者以外の者(商業・農業・工業・水産業等その他の職業)		◎												
事業・配当・不動産所得者		◎												
給与所得者でその他に所得がある者														
年金(恩給等)受給者			○											
雇用保険受給者				○										
平成23年以内に退職した者					○									
無職の者						○	○							
平成23年1月1日以降に転職・就職・転業・開業した者								○						
障害者									○					
6か月以上の長期療養者										○	○			
主たる家計支持者が別居中の者												○		
自然災害等の被害を受けた者														○

(注意事項)

- 1 ○印を付した書類(証明書)は、該当するすべてについて添付してください。(◎印を付した書類は必ず提出)
- 2 源泉徴収票及び確定申告書の写は、平成23年分(平成22年分は不可)を添付してください。
- 3 給与所得者・年金受給者でも、2か所以上から収入のある者は、確定申告書の写を添付してください。
- 4 雇用保険受給資格者証の写は、給付日数と日額のわかるものを添付してください。
- 5 その他選考に必要な書類がある場合は、別途連絡します。

※ 提出された書類は、入寮選考のみに使用し、他の目的には一切使用しません。
なお、選考終了後は、大学で処分します。

添付書類

書類（証明書）は、生計を同じくする者で該当する場合は、該当するすべてについて添付してください。
添付書類に不備がある場合は、直接家族又は保証人に問い合わせることがあります。

主たる家計支持者の他に配偶者、兄弟姉妹、祖父母等、生計を同じくする者に所得がある場合は、**所得がある者すべての**所得を証明する書類を提出してください。

源泉徴収票及び確定申告書は、必ず平成23年分（平成22年分は不可）を提出してください。

所得に関する添付書類

① 給与所得者

- 1 主たる家計支持者及び所得がある者の勤務先等が発行した**平成23年分の源泉徴収票の写**を提出してください。
- 2 2か所以上から収入のある者は、**平成23年分の確定申告書の写**を提出してください。
- 3 平成23年1月1日以降に転職・就職した者は、新しい勤務先が発行した最新3か月分の給与明細書の写及び様式6「**年収見込証明書**」を作成の上、提出してください。

② 給与所得以外の所得者

- 1 主たる家計支持者及び所得がある者の**平成23年分の確定申告書の写**を提出してください。
- 2 **平成23年分の確定申告の手続きを済ませた上で**、申し込んでください。

③ 年金（恩給等）受給者

- 1 年金（恩給等）受給者は、社会保険庁等が発行した**平成23年分公的年金等の源泉徴収票の写又は年金交付通知書の写**を提出してください。
- 2 2か所以上から収入のある者は、**平成23年分の確定申告書の写**を提出してください。

④ 退職者

- 1 平成23年以内に退職した者は、勤務先等が発行した**退職（離職）証明書の写**を提出してください。勤務先等から証明書を発行してもらえない場合は、様式4「**退職証明書**」を作成の上、退職者本人が勤務先等にその旨を申し立て、提出してください。
- 2 雇用保険受給者は、職業安定所から発行される**雇用保険受給資格者証の写**（給付日数と日額のわかるもの）を提出してください。

⑤ 無職・無収入者

- 1 主たる家計支持者が申請時現在無職・無収入の場合は、市区町村発行の**所得証明書の写**又は民生委員発行の**無職証明書**を提出してください。
- 2 生活費の出所を明らかにするため、様式5「**生活状況申立書**」を作成し、提出してください。

⑥ 転職・就職・転業・開業者

- 1 平成23年1月1日以降に転職・就職・転業・開業した者は、様式6「**年収見込証明書**」を作成の上、提出してください。
- 2 自営業等で第三者の証明が受けられない場合は、年間の**収支見積明細書**（様式自由）を添付の上、家計支持者本人が証明者となってください。

世帯を対象とする控除に関する添付書類

① 障害者

- 1 本人及び家族に該当者がいる場合は、**身体障害者手帳の写**を提出してください。
- 2 身体障害者手帳を申請中の者は、備考欄に申請中と記入し、届き次第提出してください。

② 長期療養者

- 1 長期療養者の控除の対象は、出願時現在において6か月以上にわたる期間、療養中の者とします。
- 2 長期療養に係る**医師の診断書**を提出してください。
- 3 控除の対象となる費目は、長期療養者のために特別に支出している金額とし、様式7「**長期療養者に係る支出金額内訳書**」を作成の上、**すべての領収書の写**と併せて提出してください。ただし、健康保険等により医療給付を受けた金額及び損害賠償等で補てんされた金額は除いてください。（金額には、入院患者の食費負担分・差額ベッド代（特別室料）は含めないこと。）

③ 家計支持者別居

- 1 主たる家計支持者が別居している世帯の控除は、別居のために特別に支出している住居費、光熱水費（電気、ガス、水道、燃料費）の実費に限ります。
- 2 控除額は、平成23年1月から12月までの間に支出した金額とし、様式8「**主たる家計支持者別居のために特別に支出している金額内訳書**」を作成の上、**最新の1か月分の領収書**と**同月の給料明細書**と併せて提出してください。ただし、給料等で補てんされている金額は除いてください。

④ 自然災害等の被害を受けた世帯

- 1 出願1年以内に被害を受けたため、将来支出が増えたり、収入が減少して2年以上長期にわたり著しく困窮状態におかれると認められる場合に限りします。
- 2 市区町村が発行する**被災証明書（被害額、被災率が記載されているもの）**を提出してください。

受付番号 _____

入 寮 願

平成 年 月 日

東 北 大 学 理 事 殿

(教育・情報システム担当)

平成 年度入学 学 部 年
研究科

学籍番号 (受験番号)

氏^{ふりがな}名 _____ 印

昭和
平成 年 月 日生

保証人

氏^{ふりがな}名 _____ 印

本人との続柄

郵便番号

住 所

電話番号 () () ()

私は、東北大学 寮に入寮したいので、許可
くださるようお願いいたします。

(備考)

- 1 保証人は、父母又は親類等の成年者で、本人の身上について、その責任を負うことのできる者であること。
- 2 保証人が本人と同姓の場合でも、同一の印鑑は使用しないこと。

保 証 書

平成 年 月 日

東 北 大 学 総 長 殿

連帯保証人

(郵便番号 _____)

現 住 所

(電話番号 _____)

(ふりがな)

氏 名 _____ ⑩

学生との続柄 _____ 明治 _____ 年 _____ 月 _____ 日生
昭和

職 業 _____

下記の者が入寮を許可されました際の寄宿料 (光熱水料費を含む。) の債務については、本人と連帯して私が保証いたします。

本 人

(郵便番号 _____)

現 住 所

(電話番号 _____)

(ふりがな)

氏 名 _____ ⑩

昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生
平成

平成 _____ 年度入学 _____ 学 部 _____ 学科・専攻
_____ 研究科 _____ 専攻

(注意)

- 1 連帯保証人の欄は、連帯保証人が記入すること。
- 2 連帯保証人は、原則として入寮願に記載されている保証人と同一者とする。
- 3 連帯保証人が本人と同姓の場合でも、同一の印鑑は使用しないこと。
- 4 連帯保証人を変更しようとする場合は、変更願を生活支援係に提出すること。
- 5 学生の住所は、提出時の現住所とすること。

1 記入については、必ず入寮希望調書記入要領を参照のこと。

2 ※印については、該当事項を○で囲むこと。

3 前期・後期日程試験併願者は、前期・後期とも受験番号を併記すること。



受付番号

東北大学 以文寮 入寮希望調書

① 本人	フリガナ							学部		学科	
	氏名	※学部等						区分	受験番号	合格発表	
								前期日程		3月 8日	
								後期日程		3月 21日	
								AO()期		月 日	
								推薦		月 日	
	帰国生徒		月 日								
※生年月日	昭和・平成	年	月	日	(満 歳)		TEL	-	-		
本人現住所	〒						E-mail				
家族等住所	〒						TEL	-	-		
入寮可否通知連絡住所	※ 本人現住所・家族等住所・その他()						TEL	-	-		
② 家族及び所得 II	就学者を除く家族	続柄	フリガナ氏名	年齢	職業	在職期間	備考	給与所得の収入金額(税込)	所得金額(税込)		
				歳		年		万円	万円		
③ 入寮希望理由	本人を除く就学者	続柄	フリガナ氏名	※設置者	就学者控除			※通学別		就学者控除(記入不要)	
				国公立・私立 (学校名)	学年	年	自宅・自宅外	万円			
				国公立・私立 (学校名)	学年	年	自宅・自宅外				
				国公立・私立 (学校名)	学年	年	自宅・自宅外				
※備考	入寮希望の理由や通学が困難な事由、その他特に説明を要することを具体的に記入すること。									合計	万円
以文寮入寮が不許可となった場合、明善寮への入寮を希望しますか。 はい・いいえ											

以下、記入不要です。

世帯を対象とする控除	特 別 控 除		ア 総所得金額	エ 収入基準額
	1 母子・父子世帯	万円	万円	人 万円
	2 就学者	万円	イ 特別控除額	
	3 障害者・長期療養者	万円	万円	ウ 認定総所得金額
	4 主たる家計支持者別居	万円	(ア-イ) 万円	万円
5 災害()	万円	備考	順位	
本人を対象とする控除		授業料()万円 + 72万円		
計		万円		

《 取 扱 注 意 》

受付年月日 年 月 日

入寮希望調書記入要領

入寮希望調書は、選考する上での必要書類ですから、この記入要領をよく読み、事実をありのままに、丁寧に申請者本人が記入してください。

応募書類に不備がある場合は、直接本人又は保証人に連絡し、問い合わせることがあります。

調書に不備がある場合は、選考から除外します。記入内容が事実と異なる場合は、入寮許可後においても入寮を取り消す場合がありますので、正確に記入してください。

※印については、該当事項を○で囲んでください。

① 「本人」欄

(1) 学部等

- 1 受験生：受験先の学部・研究科等を記入してください。
前期・後期日程併願者は、前期・後期とも受験番号を併記してください。
- 2 在学生：平成24年4月1日現在の所属（学部・研究科・学年）等を記入してください。

(2) 連絡先

- 1 本人、家族等に**確実に連絡できる**電話番号（携帯電話）等を明確に記入してください。

② 「家族及び所得」欄

(1) 家族

- 1 「家族」は、同居・別居を問わず、出願者と**生計を同じくする者全員**を記入してください。
- 2 「年齢」は、出願時現在で記入してください。
- 3 「職業」は、〇〇小売業、農業、公務員、教員、会社員等と**具体的に**記入してください。
無職、主婦、家事手伝い等の場合もその旨を必ず記入し、空欄にしないでください。
※ 死亡、無職等の場合は、**備考欄**に交通事故、病死、離別、定年退職、会社倒産等のよう
に、**理由を記入**してください。
また、長期療養中、障害者等の家庭事情で特記すべき事項がある場合についても**備考欄**
に記入してください。
- 4 「在職期間」は、**現在の職業に就いてからの年数**（1年に満たない場合は月数）を記入してください。
- 5 「就学者」とは、小、中、高、高専、大学、大学院（専攻科を含む。）、専修学校（高等課程・専門課程）に在学する者をいいます。
※ 上記以外の学校：専修学校（一般課程）、予備校、各種学校、防衛大学校等

(2) 所得

- 1 所得は、収入のある家族全員の**平成23年1月から12月末**までの1年の収入金額を記入してください。（1年未満の場合は、最新3か月分の給料明細の写及び様式6「年収見込証明書」を添付し、**推定年収額を推算して記入**してください。）
- 2 給与所得の収入金額（税込）とは、**源泉徴収票の「支払金額」**にあたります。
- 3 同一人で複数の所得があるときは、適宜上下に区分して記入してください。いずれも給与所得の場合は、合計した金額を記入してください。
- 4 確定申告をしている場合は、その**「所得金額」を記入**してください。専従者給与は必要経費に含めてください。ただし、その給与は給与所得として計上してください。
- 5 雇用保険を受給している場合は、雇用保険受給資格者証の給付金額から**推定年収額を推算して記入**してください。

③ 「入寮希望理由」欄

入寮希望の理由は、単に入寮したいからとすることなく、なぜ入寮したいのか**具体的かつ詳細に**記入してください。

家庭事情等で特記すべき事項がある場合は、併せて記入してください。

調書の書き方(記入例)

- 1 入寮希望調書は、入寮選考の目的のみに使用しますので、家計の状況をありのままに丁寧に記入すること。
- 2 調書に不備がある場合は、選考から除外します。
- 3 記入内容が事実と異なる場合は、入寮許可後においても入寮を取り消します。

受付番号

東北大学 以文寮 入寮希望調書

① 本人	フリガナ	トウホク リョウタ		教育 学部		教育科 学科			
	氏名	東北 寮太		区分	受験番号	合格発表			
				(前期日程)	〇〇〇〇	3月 8日			
				(後期日程)	△△△△	3月 21日			
※生年月日		昭和(平成) 5年 5月 10日 (満 18歳)		AO()期			月 日		
本人現住所		〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都世田谷区〇〇1-5-10		TEL 03-〇〇〇〇-xxxxxx					
家族等住所		〒 同上		E-mail 〇〇〇@xx.△△.□□					
入寮可否通知連絡住所		※ (本人現住所)・家族等住所・その他()		TEL 090-〇〇〇〇-xxxxxx					
② 家族及び所得	就学者を除く家族	続柄	フリガナ名	年齢	職業	在職期間	備考	給与所得の収入金額(税込)	所得金額(税込)
	○	父	東北 寮三	45歳	会社員	20年		〇〇〇 万円	万円
	○	母	東北 寮美	40歳	主婦				
	△	祖父	東北 寮治郎	70歳	農業	50年			xxx
	○	祖母	東北 寮江	65歳	無職	長期療養中			
	×	本人を除く就学者	続柄	フリガナ名	※設置者	就学者控除		※通学別	就学者控除(記入不要)
	×	姉	東北 寮香	国公立(私立)	(学校名)〇〇大学△△学部	学年4年	自宅・(自宅外)	万円	
	○	弟	東北 寮介	国公立(私立)	(学校名)〇〇県立△△高等学校	学年2年	(自宅)・(自宅外)	万円	
					国公立・私立	(学校名)	学年 年	自宅・(自宅外)	
							合計	万円	
③ 入寮希望理由	入寮希望の理由や通学が困難な事由、その他特に説明を要することを具体的に記入すること。								
	私は・・・								
	・・・のため入寮を希望します。								
※備考 以文寮入寮が不許可となった場合、明善寮への入寮を希望しますか。 (はい)・(いいえ)									

- 学部等
- 1 受験生: 受験先の学部・研究科等を記入すること。
前期日程・後期日程併願者は、前期・後期とも受験番号を併記すること。
 - 2 在学生: 平成24年4月1日現在の学籍番号及び所属を記入すること。
- 連絡先
- 1 本人、家族等に確実に連絡できる電話番号(携帯電話)等を明確に記入すること。

給与所得以外の所得は、「所得金額」欄に、確定申告書B第一表「所得金額」の①～⑤の金額の合計金額を記入すること。

給与所得は、その種類により次の金額を記入すること。

- 1 給与所得者: 「源泉徴収票」の「支払金額」欄の金額
- 2 年金(恩給)受給者: 前年の年間受給金額
- 3 専従者給与所得者: 確定申告書B第二表の「事業専従者に関する事項」欄の金額

所得金額等は、すべて万単位で記入し、万円未満は切り捨てること。

※印については、該当事項を○で囲むこと。

入寮希望の理由は、単に入寮したいからとすることなく、なぜ入寮したいのか具体的かつ詳細に記入すること。
家庭事情等で特記すべき事項がある場合は、併せて記入すること。

〇〇小売業、農業、公務員、教員、会社員等と具体的に記入すること。なお、無職、主婦、家事手伝い等もその旨を記入し、空欄にしないこと。

就学者以外の生計を同じくする全員を記入すること。
「続柄」欄の左側に、主たる家計支持者に○印、収入がある者に△印、別居者に×印を付ける。父又は母が死亡・生別の場合は、氏名を()でくり、その理由を備考欄に記入すること。
また、長期療養中、障害者等の家庭事情で特記すべき事項がある場合についても備考欄に記入すること。

就学者は、「本人を除く就学者」欄に記入し、該当個所に○印を付けること。
平成24年4月現在の状態で記入すること。
なお、受験生で進学先が決定していない場合は、進学予定先を記入すること。
学校名は、省略せず記入すること。

該当する控除項目についての必要書類を必ず添付すること。
(「世帯を対象とする控除に関する添付書類」参照)

以下、記入不要です。

世帯を対象とする控除	特 別 控 除		ア 総所得金額	エ 収入基準額
	1 母子・父子世帯	万円	万円	人 万円
	2 就学者	万円	万円	
	3 障害者・長期療養者	万円	万円	オ 家計評価額
	4 主たる家計支持者別居	万円	万円	
5 災害()	万円	万円		
本人を対象とする控除 授業料()万円 + 72万円		備考	順 位	
計		万円		

《 取 扱 注 意 》

受付年月日 年 月 日

退 職 証 明 書

退職者氏名	
住 所 等	住 所
	TEL () —
勤 務 先	所在地
	名 称
	TEL () —
種 別	正社員・パート・アルバイト・その他 ()
入社年月日	昭和・平成 年 月 日
退社年月日	平成 年 月 日

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

証明者住所

証明者 (会社名等)

印

(注意事項)

この用紙は、勤務先等から証明書を発行してもらえない場合のみ、退職者本人が記入の上、勤務先等にその旨を申し立て、提出してください。

生活状況申立書

平成 年 月 日

家計支持者等氏名

現在の生活状況について、下記のとおり申し立てます。

記

1か月当たりの平均収支金額

収入金額		支出金額	
内職等収入	円	食費	円
アルバイト	円	住居費（注2）	円
奨学金	円	光熱水費	円
親戚等（注1）	円	衣料費	円
（ ）からの援助		教養・娯楽費	円
預金等引出し	円	通信・運搬費	円
年金等	円	医療費	円
その他（ ）	円	就学費	円
その他（ ）	円	交通費	円
		保険料等	円
		税金等	円
		預・貯金	円
		その他（ ）	円

（注意事項）

- 1 祖父母、おじ（おば）等を記入する。
- 2 燃料費（暖房費）を含む。
- 3 虚偽の申立てをした場合は、選考の対象になりません。

「長期療養者に係る支出金額」内訳書

平成 年 月 日

長期療養者氏名 _____

長期療養に係る医療費の控除金額の算定内訳について、下記のとおり提出します。

記

月	金額	月	金額
1月	円	7月	円
2月	円	8月	円
3月	円	9月	円
4月	円	10月	円
5月	円	11月	円
6月	円	12月	円

(注意事項)

- 控除の対象者は、申請時現在において6か月以上にわたる期間療養中の者又は療養が必要と認められる者とし、医療機関発行の診断書を添付してください。
前年1月から12月までの間に支出した金額を月ごとにまとめて該当欄に記入し、その領収書の写をすべて添付してください。添付のない場合は、控除の対象とはしません。
- 金額には、入院患者の食費負担分及び差額ベッド代（特別室料）は、含めないでください。
- 名前が明記してある支出金額の領収書の写並びに保険等により医療給付を受けた金額及び損害賠償等で補てんされた金額の支払明細書のすべての写を必ず添付してください。
- 出願時現在、治癒している場合は、控除の対象になりません。

「主たる家計支持者別居のため特別に支出している金額」内訳書

平成 年 月 日

家計支持者氏名 _____

赴任先住所 _____

主たる家計支持者別居に係る諸経費の算定内訳について、下記のとおり提出します。

記

単位：円

月	住居費	水道費	電気費	ガス料	燃料費	計
1月						
2月						
3月						
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
合計						

(注意事項)

- 1 上記金額の各項目の領収書写（最新の1か月分）及び同月の給料明細書を添付してください。
添付のない場合は、控除の対象になりません。
- 2 上記の諸経費については、勤務先等から支給されている手当額を差し引いた金額を記入してください。

提出の前にもう一度ご確認ください。

入寮応募にあたり、例年、記載漏れや添付書類の不備が多い代表的な事例を以下に示しますので、提出の際、もう一度ご確認ください。

※家計を同じくする者で、(種類や金額の多寡にかかわらず) 所得がある人や特別な事情に該当する人がいる場合は、証明書類の添付が必要です。

(1) **祖父母等が年金(恩給)を受給している。**

添付書類(年金(恩給)源泉徴収票又は交付通知書)

(2) **主たる家計支持者の他にもアルバイト等で家計を補助している人がいる。**

添付書類(収入がある人全員の源泉徴収票の写)

(3) **給与所得以外にも農業(事業)所得がある。**

添付書類(確定申告書の写)

(4) **家族が6ヶ月以上にわたり長期療養中である。**

- ・医師の診断書
- ・長期療養に係る領収書及び支出金額内訳書(同封)

(5) **本人又は家族が障害者に該当する。**

- ・障害者手帳の写

学寮に関する応募書類問い合わせ先

東北大学教育・学生支援部学生支援課生活支援係(管理棟1階④窓口)

〒980-8576 仙台市青葉区川内4-1番地 Tel: 022-795-3943, 3944

Fax: 022-795-7771

